3

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIAN OF Y'S MEN'S CLUB

京都ウエストワイズメンズクラブ BAMBOO

289

2004年 3月号

強い義務感を持とう!義務は全ての権利に伴う

クラブ会長標語 プロジェクト W

会長 胡内順一 副会長 立山隆一 岩本敬子 書記 中原一晃 河合久美子 会計 高野忠男 寺井幸生

標語

国際会長 BeAgents of Change

~to meet the emerging challenge~

革命の担い手となろう~押し寄せる挑戦に応えるために

アジア会長 New Thinking New Action! ~ 新たな思想で新たな行動を 西日本区理事 Serve as a bridge for the future ~未来に架ける橋 ~ 京都部部長 ワイズの森を大樹の森に~京都500を目指して

EE JWF

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。人の子は仕えられるためではなく、仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのである。

マルコによる福音書 10章 43節~45節

箭

大切なものは目に見えない

副会長 岩本 敬子



今期、胡内会長の方針に環境の文字が目につく。スタートは、中瀬委員長を中心に順調な滑り出しであった。しかし、11月下旬から長極いたずらか、委員運したである。といる。まだ、所理をこれでは、まだ、所理をこれでは、まだ、の代理をこれでは、またの代理をこれの会にお

いての、島田ワイズによる中瀬ワイズに届けと、フレーフレーコールは感動ものであった。そして、その心が通じたのだろう。2月のTOF例会に車椅子で久々の出席が、実現された。ウエストメンバー全員の気は大きな力となって届いた、なんとも言えない感動的な例会に感謝する。

環境委員会のコミニュケーションのすばらしさを私たちは、 協力と実行で順調に進行して行くことで、もっと大きなウエ ーブとなり、中瀬ワイズの完全復帰に導きたいと思う。 養老猛さんの{バカの壁}の中に、現代人においては、「食う に困らない」に続く共通のテーマとして考えられるのは「環 境問題」ではないでしょうか。環境のために自分は共同体、 周りの人に何ができるかということもまた人生の意味である はずなのです。という1節があります。生きていく中でかか せない取り組みということです。まずは私達のできることか ら続けてみましょう。車の利用削減(5年前からウエストは CO2TAX 導入)・ゴミ/水道の減量・節電・資源回収・リサイク ル・エコバック使用・マイ箸・等、一人でも多く、一つでも多 く、と意識付ける運動を辛抱強く続けることが大事でしょう。 私自身、インドで、水の大切さを思い知って帰ってきたのに、 日本では蛇口をひねれば、キレイな水が使いたい放題に使っ ている自分が、まだまだいます。反省材料です。大切に、地 道にやって行くつもりです。

2月在籍者

- / J L-76 L-			
会 員	月例会	91.3%	切手 0.Pt 第一例会 27,854円
2 3 名	メン 21名	(メイキャップ含む)	現金 0.Pt 0 円 (ネットファンド)
広義会員	샤까 0名		第二例会
2名	コメット 0名	前月出席率	累計 22,509 円
合 計	ゲ	修正	切手 OPt 累計 ファンド
			年間合計
25名	計 23名	なし	105,377 円 1,023,606

出席第一・時間厳守・環境問題についての意識改革、行動・親睦・奉仕